

Z会進学教室 葛西通信 11月号

葛西教室に通う本科生の皆さんは、以下の四点を心がけるようにしましょう。

- 1 進学塾に通う中学生としての自覚を持つこと。
- 2 信頼の土台となるあいさつをきちんとすること。
- 3 書くことを大切にし、ノートをしっかりとること。
- 4 自習室を上手に利用し、自分で考えてもわからないことは遠慮なく先生に質問すること。

葛西教室より

葛西教室の先生の声をお届けします。

「おすすめの英語の辞書の使い方」

英語科 饒田伊佐夫先生

私は同じことを繰り返すのが苦手な性格で、同じテキストで教えるときも2割は内容を変えるように意識しています。今年の夏期講習では、初めて「英語辞書の効果的な引き方」について話しました。今回は、その内容の一部を紹介します。

私自身は高校生になってから本格的に英語辞書を使い始めました。あるとき、同級生と自分のやり方がかなり異なっていることに気づきました。簡単にまとめると、「辞書を引く前にいろいろと頭を使うかそうでないか」の違いです。

知らない単語があると、同級生はすぐに調べ始めます。そして意味を確認して、ピシヤリと閉じておしまいでした。私は引く前に、いろいろ考え、引いた時は発音記号（読めない単語は使い道がない）から確認し、狙った項目だけを確認するスタイルです。



具体例として、夏期3K実戦演習のテキストから英文を引用します。

On his way home there was a river. As the water was still and clear, he stopped to look at it.
In the water there was a dog!

どれも簡単な単語ばかりで、辞書は必要なさそうですね。でも私が中3生なら、気になって辞書を引きたくなる単語はコレです。何かわかりますか。

答えは「still」です。第2文のAsは接続詞なので後ろに文が続きます。等位接続詞のandは文法的に等しいものをつなげているので、文の要素はこうなります。



the water(S) was(V) still(形容詞C?) and clear(C).

補語のclearは形容詞なので、stillも形容詞でなければいけません。でもほとんどの中3生にとってstillの知っている意味は「まだ～」という副詞です。

そこで「おそらく形容詞のstillには他の意味があるはずだ。」と考えます。

でも、まだ辞書は使いません。「川の水面に犬の顔が見えるのだから、澄んでいて『波が立っていない』状態である必要があるよな」と類推します。

このように辞書を引く前に、形（文型・品詞など）や文脈から、品詞や意味をできる限り類推することで、英語を正確に読む力が養われます。この力は、入試問題でいうと下線部の正確な和訳、長文で知らない単語が出てきたときの類推力、語順整序問題などの下地になるものです。

最後に辞書を引いてみると（今、私の机にある一番近い『オーレックス英和辞典』を使っています）、形容詞の項目に「じっとしている、波立たない」などの意味が掲載されています。見事、類推が正しかったことが証明されました。ここまでしっかりと手間をかけると、意外と後まで覚えているものです。

ついでに言うと、私がこの使い方を最初に知った時「スチルカメラ」の「スチル」が動画撮影用のカメラではなく写真（静止画）を撮影するカメラであることを思い出しました。すでに知っている知識と結び付けて覚えると、無理に暗記しなくても覚えられます。



辞書に関して大事であると思うことは、調べるべき単語を探知する能力です。先ほどの英文中には難しい単語は1つも使われていませんでした。でも、これまでの自分の知識の範囲外で使われている単語に疑念を持つことが、そもそも大切です。

私は一日平均20回くらい辞書を調べていますが、そのうちの3分の2以上はすでに知っている単語です。動詞なら使い方を確かめたり、名詞なら可算・不可算を確認したり、似たような単語の違いを調べたりすることがほとんどです。



ついさっき調べたのは「instituteとinstitution」の違いです。どちらも知っている単語ですが、施設を指すのは后者で、前者は協会や学会などの組織や機関を指すことがわかりました。

知らない単語も当然調べます。ただし、受験生であれば辞書で調べる前に、以下のような「フィルター」を通すことが大切です。

例) 知らない単語「awkward」 類推する→ネガティブな意味の形容詞

単語帳に載っているかどうかを索引でチェックする

→載っていなかったら、辞書で調べる。

→載っていたら（単語テストの範囲内なら）、猛烈に反省してすぐに覚える（知って
いなければいけない単語だから）



以前、生徒の過去問の添削済みのノートを見たことがあります。知らない単語について辞書を引きまくっていて、その定義がギッシリと書いてありました。そこに先生から「よく調べていますね」とコメントが添えられていました。私なら「辞書を引く前に品詞や意味を絞り込みましょう。単語帳に載っている単語なら、調べて満足するのではなく、そもそも覚えておきましょう」とコメントするかもしれません。



ちなみに愛用の辞書はありません。結局、最も近いところにある辞書が最も役に立ちます。使用頻度が高いのは、スマホの辞書アプリです（そこそこの値段がします）。近年の学習用の英和辞書はどれもレベルが高く、ハズレはありません。

電子辞書と紙の辞書についても、こだわりはありません。辞書に線は引きません。線を引いても引かなくても、私は記憶力が悪くすぐ忘れるからです。ただし、何度も繰り返し調べたものはさすがに少しずつ覚えていきますし、何度も調べるということは優先順位が高いということでもあります。

英英辞書は会話の練習に使いますが、普段はあまり使いません。和英辞書は使います。電車に乗っていて「これ英語でなんて言うんだろう」と疑問を持った時は、すかさず調べます（そしてすぐに忘れる！）。



Z会の英語の先生方にも英語辞書に並々ならぬこだわりをお持ちの方がいて、私の考えなどは「けしからん」と批判されるかもしれません。一応言い訳をすると、「紙の辞書がよい」「見出し語の前後も読み込むべし」「チェックしたところは線を引く」など、私も一応試してみました。しかし、残念ながら私はあまり効果を感じることはありませんでした。

辞書は道具にすぎないので、私のやり方を押し付けるつもりはありませんし、他の方のスタイルを批判するつもりもありません。自分に合わなかっただけなのです。みなさんも、私のやり方を鵜呑みにしないで、いろいろと試して最も効果的な英語辞書の使い方を確立してみてください。

最後に1つ。言葉は変化しているので、辞書は新しい版がいいです。



月	日	曜	受付	本科生スケジュール					本科生以外の方対象のイベントなど	
10	28	土	14 ~ 22							
	29	日	10 ~ 20	本科11月度①	3K 実力テスト ※中3理社休講	2V 月例テスト	2K 月例テスト	1V 月例テスト		
	30	月	14 ~ 22							
	31	火	14 ~ 22							
11	1	水	14 ~ 22							
	2	木		休室						
	3	金	14 ~ 22							
	4	土	14 ~ 22		※中3理社休講					
	5	日	10 ~ 20	本科11月度②						
	6	月	14 ~ 22							
	7	火	14 ~ 22							
	8	水	14 ~ 22							
	9	木		休室						
	10	金	14 ~ 22							
	11	土	14 ~ 22							
	12	日	10 ~ 20	本科11月度③						
	13	月	14 ~ 22							
	14	火	14 ~ 22							
	15	水	14 ~ 22							
	16	木		休室						
	17	金	14 ~ 22							
	18	土	14 ~ 22							
	19	日	10 ~ 20	本科11月度④					千葉県立高校入試研究会 10:00~12:00	
	20	月	14 ~ 22							
	21	火	14 ~ 22							
	22	水	14 ~ 22							
	23	木		休室	中3 駿台模試					
	24	金	14 ~ 22							
	25	土	14 ~ 22						中1中2学力診断テスト 15:00~17:50	
	26	日	10 ~ 20	本科12月度①		2V 月例テスト	1V 月例テスト			
	27	月	14 ~ 22						冬期講習説明会 20:00~21:00	
	28	火	14 ~ 22							
	29	水	14 ~ 22							
	30	木		休室						
12	1	金	14 ~ 22							
	2	土	14 ~ 22							
	3	日	10 ~ 20	本科12月度②	中3 自校作成プレテスト					
	4	月	14 ~ 22							
	5	火	14 ~ 22							